

① はじめのおいのり、または、さんび (なるべくみんなが知っているもの)

② 礼拝説教に関係した短いお話し ・第1サムエル

預言者(神様の言葉を伝える人)サムエル先生を通して、サウルさんは、イスラエルの国の一番最初の王様として選ばれました。サウル王様は神様の力が与えられ、敵がおそってくると戦って勝利する事ができました。



ある時、ペリシテ軍があつまり、今にもイスラエルの国にせめてこようしました。イスラエルの人たちは、ペリシテ軍を見るとこわくなり、逃げ出す人たちも出てきました。サウル王様は、サムエル先生から「7日たったら行くから待つように。」と神様からの言葉を伝えられていました。しかし、なかなかサムエル先生はあらわれません。そうこうしていると、イスラエルの人たちは怖くなって、どんどん逃げて行こうとしています。あわてたサウル王様は、本当はサムエル先生がしなければならぬ、神様へのいけにえを自分でささげてしまいました。いけにえを捧げ終わる頃になるとサムエル先生があらわれました。サムエル先生は、「なんていう事をしたのだ。」といました。すると、サウル王様は色々いいわけをしました。サムエル先生は、「あなたは、神様の命令を守らなかった。もし、守っていたら、神様はあなたも、あなたの子供達も、いつまでも王様として下さったであろうに。……神様は、あなたをしりぞけて、神様の言葉を信じて従う人を王様とされるであろう。」と語られました。やがて、サウル王様は、神様の力を失ってしまうようになりました。

神様は、テストで 100 点を取る事よりも、沢山のお金を献金する事よりも、神様の言葉に従っていく事を喜ばれます。私達は何よりも、神様の言葉に従って生きる人になりましょう。



③聖書の言葉を 2 回告白しよう。

みことばを^{じっこう}実行する^{ひと}人になりなさい。

ヤコブ1の22



④あなたは、かみさまの ことばを しんじて
どのように したがって いたいですか。

ア)おとうさん、おかあさんの言うことに、ハイといってしたがう。

イ)わるいことをしてしまったときは、すぐに ごめんなさい をする

ウ)びょうきや、こまっている ひとのために おいのりする

エ)そのた じぶんで かんがえたこと

⑤いっしょにいてくださる神さまの たすけてよって
できるように おいのりしよう。

